



To Acknowledge the Duty that Accompanies Every Right

< 2026.08 >

BULLETIN

2026年7月～2027年6月

会 長 樋口 順英
副 会 長 青木 方枝
書 記 村杉 一榮
会 計 小仁 恵子
監 査 柿沼 敬喜
担当主事 熊沢 佳代

国際会長 J・W・エルトヴィク 「ブルーミュージックで眠れる巨人を目覚めさせる」
アジア太平洋地域会長 ラチャン・マニカーン 「アジア太平洋地域を BM で目覚めさせる」
東日本区理事 山下 真 「挑戦なくして進化なし」
関東東部部長 廣田 光司 「地域奉仕活動と YMCA サービスでクラブを元気に」
クラブ会長 樋口 順英 「若々しく、楽しいクラブライフ」

8月

「人間にとって最も良いのは、飲み食いし、自分の労苦によって魂を満足させること。」 コヘレトの言葉 第2章 24 節
*日常である飲食は、神の賜物であり、それが儚いことであっても大切な意味がある。夏休みを利用して、道端に咲く可憐な草花に心を寄せること、これこそが魂の糧となる。

2026年 8月納涼例会

日時: 2026年 8月 19日(水)

17:00～19:00

場所: インド料理「ニューブラシッダ」浅草店

★★★われらも浅草でインド理解!★★★

台東区花川戸2丁目9-6、(チラシの地図ご参照)

東京メトロ銀座線浅草駅下車徒歩10分

会費 ¥ 5, 0 0 0 連絡先: 青木方枝メン

第 94 回 神田川船の会®

2026/10/10(土)開催



「神田川船の会」は 1979 年(昭和 54 年)にスタートして今回で 46 年目、94 回目の開催です。昭和、平成、令和と、下町河川の浄化と護岸の緑化を願いながら、川筋に残る江戸文化、町づくりの歴史を紹介してまいりました。

今秋は、浅草橋(三浦屋)出航→三崎橋→豊海橋→永代橋→中央大橋→佃大橋→聖路加病院前→勝鬨橋(折返し)→永代橋→両国橋→吾妻橋→桜橋(折返し)→蔵前橋→柳橋→浅草橋のルートを行います。(水位や波・風の状況でルートを変更する場合があります。)

江戸・東京の町づくりの歴史とその名残、近年の河岸の変貌をご覧いただく2時間のクルーズです。

東京グリーンクラブのガイドがご案内いたします。

詳細は、次ページまたはチラシをごらんください。

司会: 青木 方枝メン、 受付: 小仁 恵子メン

開会点鐘 樋口 会長

ゲスト、ビジター紹介 樋口 会長

聖句・お祈り・食事 村杉一榮メン

ニコニコひとこと、その他 全員

(令和8年熊本地震被災地支援など)

各種報告 樋口 会長 ほか

閉会の言葉・点鐘 樋口 会長

【例会出席率】 在籍: 13名 7月出席率 7/11 64%

出席: 7月 (メン7名、メネット0名) 計7名

【ニコニコ】¥6, 000

◆開催日:2026年 10月10日 (土)午前・午後

- 少雨決行の予定ですが、気象・河川の状況等にて中止する場合があります。中止の場合の予備日は設定しません。
- 中止の場合、前日10月9日17時までに申込み代表者へ連絡致します。

◆乗船便

- 午前便 2艘 (募集人員 75名) 受付/10:00～
集合/10:15 出航/10:30
- 午後便 2艘 (募集人員 75名) 受付/13:30～
集合/13:45 出航/14:00

◆集合場所 浅草橋・船宿 三浦屋(前の広場)

東京都台東区浅草橋 1 丁目 1-10
JR 総武線 浅草橋駅東口(徒歩2分)、
都営地下鉄浅草線 浅草橋駅(徒歩2分)

◆参加費(税込み)

大人 3,800円/名 小・中学生2,000円/名
(船の会冊子代含む) (船の会冊子なし)

＜お申込みにあたってのご注意＞・未就学児のお子様は乗船できません。・小・中学生は保護者の同乗が必要です。

◆お申込み方法: ①または②よりお選びください

- ① QR コード(申込フォーム)を読み込み、お申込みください。個人、グループいずれも可能です。



- ② E メール神田川船の会アドレス:

kandagawa@tokyoymca.org

＜記載事項＞

- 1) 希望便の時間(午前便・午後便)いずれか
- 2) 代表者の氏名(フリガナ)・年齢(乗船日現在)・住所・電話番号
- 3) 代表者以外の希望者全員分の氏名(フリガナ)・年齢(乗船日現在)

◆ご留意事項

- ① お申込み多数の場合は抽選となります。
- ② 参加費のお支払いは、後日振込みにてお願いします。開催日当日、受付にてお渡しするお支払い要領に沿って、お支払い下さい。手数料はお客様にてご負担お願いします。※ 当日現金でのお支払いはお受けできませんので、ご承知ください。
- ③ 氏名(フリガナ)・年齢(乗船日現在)は傷害保険申し込み時に必要となります。
- ④ お預かりした個人情報、下記の目的以外には使用いたしません。① 神田川船の実施上の資料 ② 実施上の連絡 ③ 次回以降の募集告知

◆申込締切日 2026年9月9日 (水)

◆使用する船とその環境

- ① 屋根のない船を使用しますが、雨除けシートが客席を覆います。
- ② 少雨決行の予定ですが、気象・河川の状況等によって運航を中止する場合があります。
- ③ 水上は陸上との寒暖差があります。(体感温度が低くなります。)防寒・防暑の備えにご留意をお願いします。
- ④ 船内にはトイレがあります。

◆お客様へのお願い

- ① お客様全員にセーフティジャケットを着用いただきます。ご協力をお願い致します。
- ② 体調が悪い場合やインフルエンザ、コロナ感染等が疑われる場合は、参加をお控えください。
- ③ 乗船中は、咳エチケットや小声・控え目な会話を心がけていただくようお願い致します。
- ④ 水分補給のためのお飲物やお菓子等の持込みは可能ですが、船内での飲酒・お食事はご遠慮ください。
- ⑤ 乗船～下船まで、船内は禁煙とさせていただきます
- ⑥ 船長および係員の視界確保のため、船内での日傘のご使用はご遠慮ください。

(目黒 記)

◆2026年7月キックオフ例会報告

日 時: 2026年7月15日(水) 17:30～19:40

場 所: 東京 YMCA 東陽町センター

出席者: 青木、熊沢、小仁、佐野、西澤、村杉、樋口

ビジター: 東京 YMCA 会員部部長 村上祐介 様

▲ 概要

- 東京 YMCA 会員部部長 村上祐介様(元北クラブ担当主事)をゲストにお迎えし、熊沢担当主事から VISION150の説明を受けました。
- 会則にのっとり新年度のクラブ運営方針ならびに事業計画、予算の審議を行い承認されました。

▲ニコニコ近況を語る!

樋口順英メン(会長)

今年度で6期連続会長をつとめさせていただきます。引き続きご指導よろしくお願い致します。同窓会あり、昔をふりかえる話ばかり。自分は、これからできることは何か考え生きていこうと思います。

青木方枝メン(副会長):

村上さん、おひさしぶりです! よろしくネ! 娘が鎌倉にいてしょっちゅう家事や留守番によべれます。呼ばれているうちが花かなあと思っています。80才を気にせずにがんばっています。

佐野 守メン(地域奉仕):

私も82才になり、白内障手術を勧められたが、片方だけしようと思います。

村杉一榮メン(書記):

白内障になり、1週間前に手術し、今日診察に行き、ようやく顔を洗い、髪を洗うことが許可されました。

西澤紘一メン(聖句)

今年5月に倒れて意識不明になり昭和医大に運ばれた。余生とは「与生」であり最後まで生きていきたい。エンディングノートを書き精一杯生きていきたい。

小仁恵子メン:(会計)

嫁家先が浄土真宗なので、聖句のお話を聞き勉強になりました。エンディングノートを書き始めました。

村上祐介様:(東京 YMCA)

北クラブが初めての担当主事で、思い出深いものがあり、村杉さん、小仁さんにお会いできてうれしい。

熊沢佳代メン:(担当主事)

車いすの子をキャンプにつれていくプログラムがあり、今年で70回になる伝統あるキャンプなので山中湖センターに行ってきます。(村杉 記)

▲ 報告: 今年度からの休会者

西本東司、西本晃子、根本幸子各メン

▲ハッピーバースデー:なし

(樋口 記)

◆9月例会のご案内～関東東部部長公式訪問～

日 時: 9月16日(水)17:30～20:00

場 所: 東京 YMCA 東陽町センター

卓話者: 小野 健氏(札幌ワイズメンズクラブ会長)

卓 題: 「アフリカの村落給水・衛生事情」

※氏は長年アフリカ、ブルキナファソ、マダガスカルなど給水プロジェクトに携わって、生活環境改善に活躍されています。このたびご多忙の合間をぬって卓話いただくことになりました。(連絡先: 樋口)



◆26-27年度関東東部第1回評議会報告



日 時: 2026年7月25日(土) 13:30～16:30

場 所: 東京 YMCA 東陽町センター

出席者: 18名(グリーン2名: 樋口、青木各メン)

▲ 概要

- 1) 部長活動方針・計画の説明(廣田部長)
- 2) 各事業方針、各クラブ活動方針の説明
- 3) 25/26 年度会計決算報告: 可決
- 4) 26/27 年度予算案: 可決
- 5) 各クラブの卓話およびCS活動の実施一覧リストが提示された。各クラブでの今後の卓話や新規CS活動の参考とする。
- 6) 関東東部30周年記念大会: 2027年2月6日(土)
場所は、小石川後楽園内、涵徳亭の予定
- 7) 創立30周年記念事業について、
各クラブで、記念品、記念事業などの具体案を出し、部役員で審議し決定する。
- 8) 「ブルーミュージック」(国際会長のテーマ)の説明
(所沢ク・大澤和子メンより)

「ブルーミュージック」は自由や思いやり・ゆとり・一人ひとりの願いや才能の発露など、さまざまな要素の象徴となっています。形式や慣習などを一旦肩からおろし、頑なさを捨て、友との語らいのなかで夢と希望を奏で、明るく調和のとれたハーモニーを世界に響き渡らせましょう。」(PR 動画を次回例会で紹介します)

(樋口 記)

◆今後の主なスケジュール

- 1) 8月19日(水) 8月納涼例会(浅草) 17:00～
- 2) 9月 4日(金)～6日(日) YVLF(八王子)
- 3) 9月 9日(水) 9月第二例会(Zoom) 15:00～
- 4) 9月16日(水) 9月第一例会(東陽町) 17:30～
- 5) 9月26日(土) 第40回国際ナショナル・チャリティーラン
- 6) 10月10日(土) 第94回神田川船の会
- 7) 10月14日(水) 10月第二例会(Zoom) 15:00～
- 8) 10月21日(水) 10月第一例会(東陽町) 17:30～

(樋口 記)

VIVA CLASSICAL

灼熱スペイン、FIFAワールドカップ優勝！

R. シュトラウスの「ドン・キホーテ」



作曲：リヒャルト・シュトラウス(1864－1949)

交響詩「ドン・キホーテ」(1897)

指揮：ジョージ・セル(1897－1970)

チェロ(ドン・キホーテ)：ピエール・フルニエ

ヴィオラ(サンチョ・パンサ)：A・スカーニック

クリーヴランド管弦楽団(1960 録音)

R・シュトラウスは、スペイン作家セルバンテスの風刺小説「ドン・キホーテ・デ・ラ・マンチャ」(1605)のなかの10場面の喜怒哀楽をコミカルに表現しました。

スペイン中央部、ラ・マンチャ地方の村に住む男が、騎士道の本に熱中し、自分が騎士ドン・キホーテであると思い込み、様々な冒険ののち、最期に妄想に気付くという筋書きです。

この曲は「一途なのだが、何か勘違いしている人」に対するやさしさや思いやりが感じられます。現代にも通じますね。

曲は、前奏、10の変奏曲、終曲からなりますが、その中の聴きどころをご紹介します。

- ① **旅立ち**はやさしく朗らか。これから始まる冒険物語を暗示するように、たくさんのフレーズが様々な楽器で演奏されます。そして、主役ドン・キホーテ(**チェロ**)と従者サンチョ・パンサ(**ヴィオラ**)が登場します。
- ② **羊の大群**に遭遇し、敵と勘違いして挑みますが、羊に「メー！メー！」とあしらわれてしまいます。
- ③ **空飛ぶ魔法の馬に乗って**、ドン・キホーテは魔物退治に向かいます。ウィンドマシーンが架空の飛行を実現
- ④ **終曲**、ドン・キホーテは冒険を終え故郷に帰ります。数年後・・・、静かに自分の生涯を回想します。

推奨 CD： R. シュトラウスの弟子であった巨匠セルの指揮、本曲を得意としていた巨匠フルニエ(チェロ)との共演が実現、当時世界最高だったクリーヴランド管弦楽団の見事な演奏です。(樋口 記)

YMCA コーナー

熊本地震の発生を受け、東京 YMCA では被災地を支える緊急支援募金を開始いたしました。

熊本 YMCA 等と連携し状況把握を進めつつ、速やかな支援へ動き出しています。

困難の中にある方々に寄り添い、希望を届けるため、ワイズメンズクラブの皆様のあたたかいご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。(熊沢)

1. 5月中旬より6月19～21日、日本YMCA同盟東山荘で「**第16回日本YMCA同盟協議会**」が開催され、東京YMCA選出代議員として、松本拓也氏(会員)、星野総主事が参加した。協議会では、同盟事業方針・計画等の協議の他、アジア・太平洋YMCA同盟 Sunita 主事より「YMCAのキリスト教アイデンティティー」と題した基調講演や、世界 YMCA Vision2030 の活動事例紹介等が行われた。
2. ベネズエラで6月24日に大規模な地震が発生し、ベネズエラYMCAから日本YMCA同盟に緊急支援要請があったことを受けて、全国のYMCAは「**ベネズエラ地震緊急支援募金**」を開始した。東京YMCAでは7月16日に高田馬場駅周辺で街頭募金を実施し、54,250円が寄せられた他、各拠点で9月末まで募金活動を行う。
3. **東京YMCAのホームページ**が7月16日にリニューアルした。東京YMCAが大切にしている願いや活動の価値がより明確に伝わるようデザインされ、ページ構成を一新。あわせてスマートフォンなどの端末からも閲覧しやすい仕様に変更した。
4. 今後の主な行事予定
 - ・「**早天祈祷会**」8月3日(山手センター／オンライン)
奨励：峰毅氏(東京YMCA会員部運営委員)
 - ・「**第21回世界YMCA大会**」7月19日～25日(トロント)
 - ・「**外国にルーツのある子どものサマーキャンプ**」8月21日～23日(山中湖センター)
 - ・「**第40回インターナショナル・チャリティーラン**」
駅伝大会：9月26日(都立木場公園)
オンラインウォーキング大会：11月下旬～12月上旬
 - ・「**第2回ユニバーサルフェスタ**」10月3日、4日(山中湖)
 - ・「**第24回日本YMCA大会**」11月27日～29日
テーマ：Evolving Together(日本YMCA同盟東山荘)
(クラブ担当主事 熊沢)